



工事現場 ICT導入

特許取得* 工事現場用デジタルサイネージ装置



*特許 第6014810号：日本DID株式会社 東京都新技術選定 登録番号 1601007

多くの看板や掲示を ひとつのサイネージに集約

表示される内容を連続して切り替えることで、多くの看板を一台に。通行人から見やすい上、施工効率も高まります。



あらゆる現場ですぐに使える 夜間でも高い視認性

液晶パネルは1200カンデラの明るさで自ら発光し、防犯効果にも期待できます。各種法令に適合し防塵防滴にすぐれ、どんな現場にも設置できます。



動画・写真・文字など 多彩な表現が可能

他言語画面との切り替えや音声を用いて、従来の看板では伝えにくかった方に情報が伝わります。静止画動画・テロップ・Webも表示できるため、分かりやすく親しみやすいインフォメーションや工事情報以外のPRにも使えます。



3G回線で表示内容を遠隔操作

NTT docomo 3G回線を経由して、遠隔でコンテンツを配信することができます。情報センターからきめ細やかな配信が可能ですので、現場の手をわざわざわせることがありません。事務所と現場が離れている設置場所などにおすすめです。



デジタル
サイネージとは？

屋外や店頭で見かけることも増えた、液晶ディスプレイなどの映像表示装置です。道行く人に案内や広告を表示する、次世代の公共インフォメーション端末です。

» NETIS-VE評価、 東京都新技術にも認定。

国土交通省の新技術情報提供システムNETISでVE登録されているため、導入するだけで技術評価点・工事成績表点が、加算されます（KT-130012-VE:路上工事現場用デジタルサイネージ）。また、東京都新技術（1601007）にも選定されています。

» コンテンツの遠隔配信で 表示を柔軟にカスタマイズ。

インターネット・3G回線を経由して、どこからでも表示内容を操作できます（※）。配信日時の予約や複数台設置の場合に一台ごとに内容を変更する等、情報センターからきめ細やかな配信が可能。現場の手をわざらわせることはありません。

※サイネージ端末はDocomo3G電波の届く場所に設置します。

» 特許を取得した 先進的サイネージ。

工事現場用デジタルサイネージ装置の特許を取得（特許第6014810号）しています。現場で移動や吊り下げが容易に行え、現場の安全性・施工性が向上します。



» 災害時の情報発信基地として 地域貢献も。

停電時にも、工事現場の発電機からの電源で動作するため、情報提供による地域貢献が可能です。帰宅困難者の道案内や最新の避難情報、テレビ・インターネットの表示等、重要な情報を遠隔地からもスムーズに提供できます。



MMB-KTR-H32 32型スタンドアローンデジタルサイネージ

型番	MMB-KTR-H-32	輝度	1200(cd/m ²)
NETIS登録番号	KT-130012-VE	制御システム	PCシステム内蔵
外形	W540×H1700×D200mm	動作温度	-30°C ~ +50°C
モニターサイズ	32インチ	動作電圧	AC100 ~ 240V (50~60Hz)
解像度	Full HD:1366×768px	消費電力	300W (最大)
表示	1670万色	特許名称	工事現場用デジタルサイネージ装置
アスペクト比	16:9	特許番号	第6014810号

モニターサイズラインナップ 22型・32型・47型・55型

MMB-KTR-H-46-infobooth (仮囲い式)



NETIS登録番号 KT-130012-VE
モニターサイズ 46・55インチ
解像度 1920×1080px
表示 1670万色
アスペクト比 16:9
輝度 2500(cd/m²)
防塵防水レベル IP65
特許番号 第6014810号

MMB-KTR-H-75-infobooth 75型 (朝礼用)



NETIS登録番号 KT-130012-VE
モニターサイズ 75インチ
解像度 1920×1080px
表示 1670万色
アスペクト比 16:9
輝度 3000(cd/m²)
防塵防水レベル IP65
特許番号 第6014810号

DID 日本DID株式会社

レンタル・販売の御見積りなどをご希望の方は右記までお問い合わせください。

<http://www.jdid.co.jp/>

〒222-0033 神奈川県横浜市港北区新横浜3-8-8
日総第16ビル6階

TEL ▶045-534-6807 FAX ▶045-534-9919